

Special Seminar

The Air We Breathe: It is not what it used to be

16:20-17:20 Dr. Russ C. Schnell

15:05-15:30 Shungo Kato (Assoc. Prof., Tokyo Metropolitan University)

Trace gas observation at the summit of Mt. Fuji during summer

15:30-15:55 Shohei Nomura (PD, National Institute for Environmental Studies)

Change of carbon cycle in the Asian region from the analysis of CO₂ data at Mt. Fuji



Dr. Russel C. Schnell

1944 年カナダ生まれ、現在、米国海洋大気局 (NOAA) 全球大気モニタリング部副部長

専門分野は生物学から大気化学と幅広く、特に、生物水晶核の発見者であり、また、オゾン層の研究で 1988 年にノーベル化学賞を受賞した Paul Crutzen 博士の共同研究者として知られています。原著論文 160 報を含めて多数の研究報告は多方面にわたり、南極大陸を含めて、世界の 91 か国を旅して研究を続けてこられました。また、2007 年、アル・ゴア氏とともにノーベル平和賞を授与された IPCC メンバーの一人でもあります。

2018 年 10 月 26 日(金)

15:00-17:40

会場/東京理科大学 2 号館 2 階 221 号室

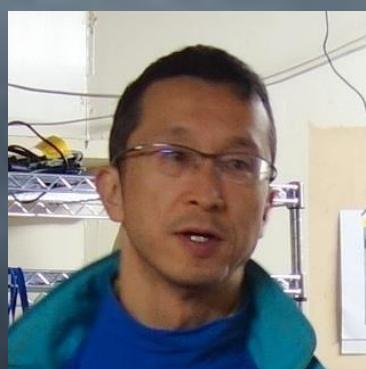
東京都新宿区神楽坂 1-3

JR 飯田橋駅西口、東京メトロ・都営地下鉄 B3 出口

18:00-19:00 交流会

会場/ポルタ神楽坂 6 階 理窓会倶楽部

参加費 1000 円



加藤俊吾・首都大学東京准教授



野村涉平・国環研博士研究員

応募方法・申込先

聴講ご希望の方は、ホームページの「ラス・シュネル博士特別講演会申し込みフォーム」からお申し込みください。
申し込み期限は 10 月 23 日(火)までとさせていただきます。

認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会

<http://npo.fuji3776.net>